

安全第一は日車の願いです



製造元 **日** 日本車輛製造株式会社
機電本部

- 本部/鳴海製作所 〒458-8502 名古屋市緑区鳴海町字柳長 80 TEL(052)623-3311(代) FAX(052)623-4349
- 札幌グループ 〒004-0802 札幌市清田区里塚二条 6丁目 5番 60号 TEL(011)881-2021 FAX(011)882-2389
- 北日本グループ 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町 8番 1号斎喜センタービル5階 TEL(022)288-2530 FAX(022)288-2534
- 東日本グループ 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目 9番 1号丸の内中央ビル12階 TEL(03)6688-6808 FAX(03)6688-6813
- 東京サービスセンター 〒273-0853 千葉県船橋市金杉 8丁目 11番 2号 TEL(047)440-5451 FAX(047)440-3285
- 中部グループ 〒458-8502 名古屋市緑区鳴海町字柳長 80 TEL(052)623-3314 FAX(052)623-4343
- 中部サービス 〒458-8502 名古屋市緑区鳴海町字柳長 80 TEL(052)623-3354 FAX(052)623-3305
- 大阪支店 〒530-0012 大阪市北区芝田 2丁目 7番 18号全日空ビル新館 8階 TEL(06)6372-5851 FAX(06)6372-5886
- 大阪サービスセンター 〒568-0095 大阪府茨木市大字佐保 312番 2 TEL(0726)49-3481 FAX(0726)49-3483
- 広島出張所 〒730-0022 広島県広島市中区銀山町 1番 11号フジスカイビル6階 TEL(082)545-5162 FAX(082)543-5231
- 高知出張所 〒781-8105 高知市高須東町 10番 14号 TEL(0888)84-0350 FAX(0888)82-6483
- 九州グループ 〒816-0079 福岡市博多区銀天町 2丁目 2-28 損保ジャパン福岡銀天町ビル 6F TEL(092)572-7332 FAX(092)572-7484

Safety Information

リーダ&ステー用ボルトの点検・増締め [杭打機]



大切なボルト

ボルトとナットが

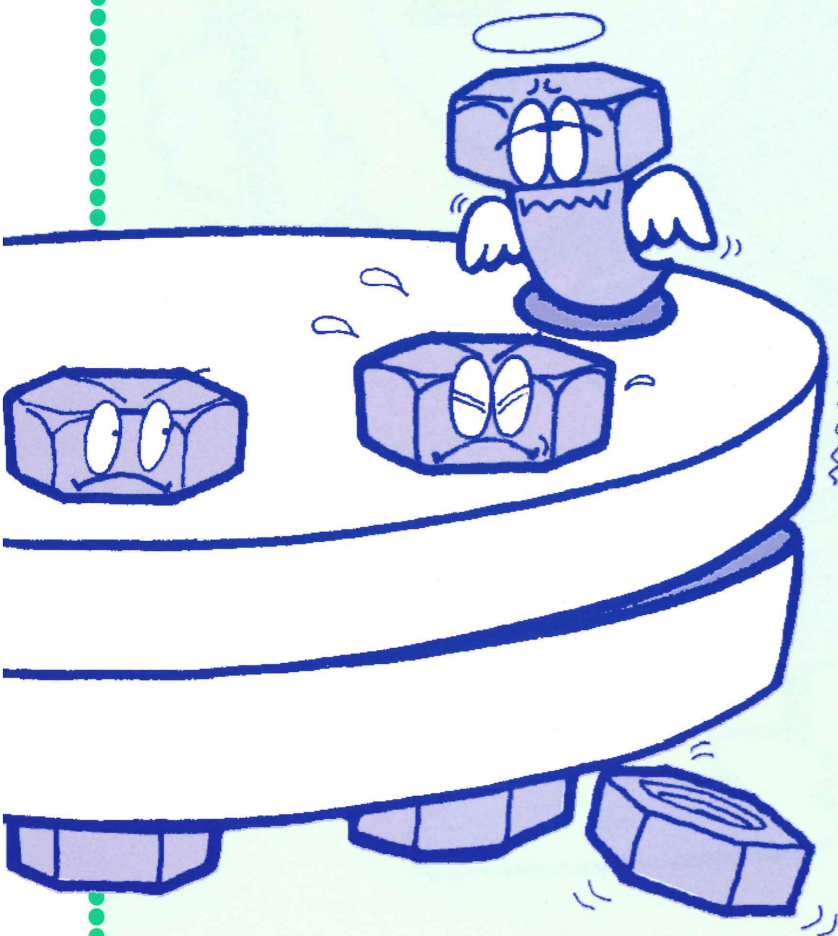
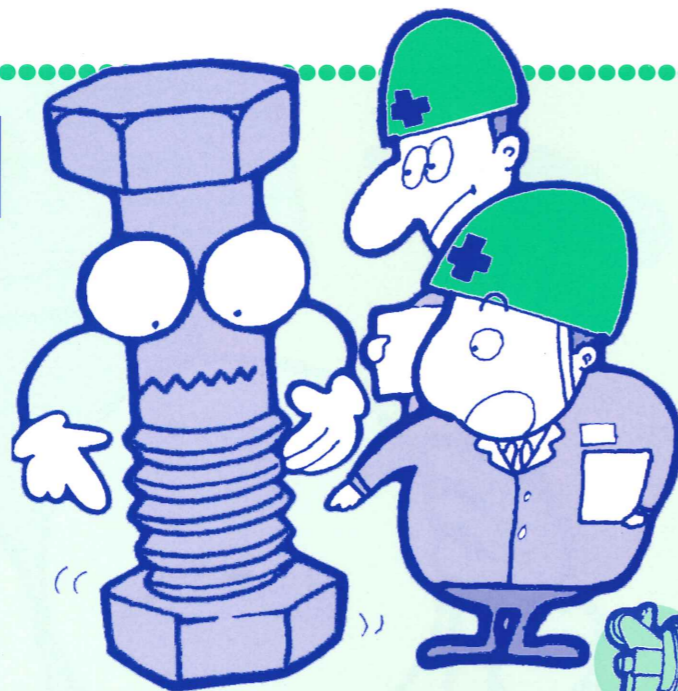
習得済ナットボルトの点検。

日 日本車輛



ボルトはなぜゆるむ？

締め付けたはずのボルトがゆるむのは、振動や、衝撃などがくり返し作用するとネジの接触面の凹凸が降伏し、すきまが生じたり（初期ゆるみ）又、許容荷重以上の力がくり返し作用すると、ボルトが伸び、ゆるみが発生します。



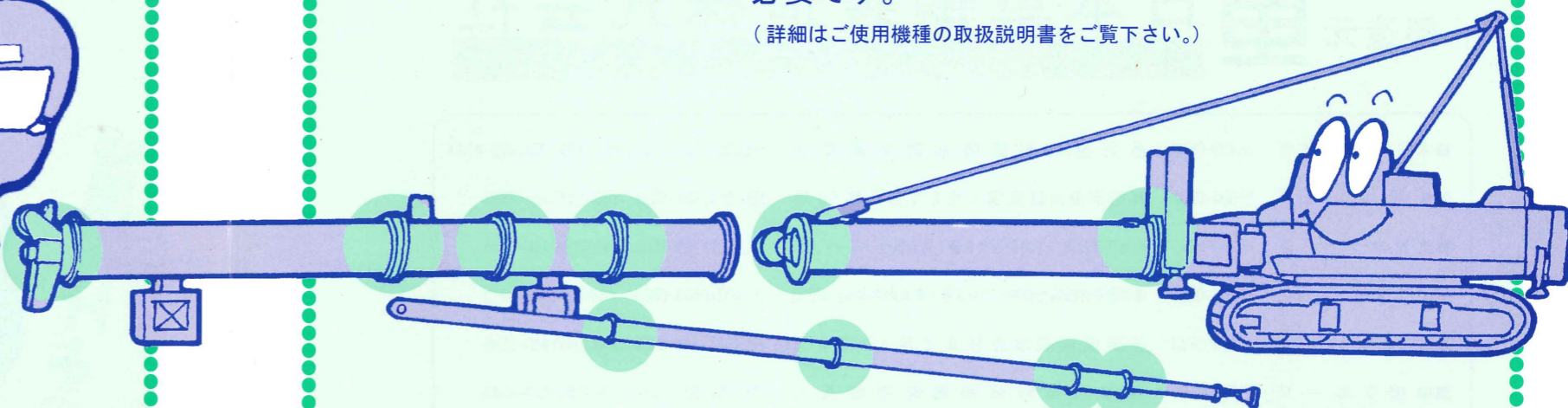
危険は1本のゆるみから。

リーダ、ステーのフランジ部分のボルトはそれぞれが大きな力を分担して全体を支えています。1本のボルトがゆるみだすと、他のボルトの負担が増え、ゆるみが生じる原因となります。見過ごせば破断し、大きな事故につながります。たかが1本のゆるみも見逃せません。

点検のポイント

ふだん分解、組立しない継ぎ箇所（継ぎ箇所）のボルトは忘れず点検しましょう。また、リーダを起こす前には必ず点検してください。
法令で定められた定期自主検査以外にも、点検は必要です。

（詳細はご使用機種の取扱説明書をご覧ください。）



増締めについて

規定の締め付けトルクで増締めして下さい。
（詳細はご使用機種の取扱説明書をご覧ください。）

実施時期

- 新車稼動後3ヶ月以内
メーカーの無償点検制度をご利用下さい。
- 年次検査（特定自主検査）時
- 点検し、ボルトのゆるみが発見された時
- ボルト交換後3ヶ月以内

※ただし、上記以外で過酷な振動、引抜き荷重等が加わる作業の場合には適宜、早めに点検し増締めして下さい。
※ボルト、ナット交換時には純正部品を必ずお使い下さい。

